

〔科目名〕 宗教哲学	〔単位数〕 2単位	〔科目区分〕 教養科目
〔担当者〕 木鎌 耕一郎	〔オフィス・アワー〕 時間: 授業開始前、終了後 場所: 教室、講師控室	〔授業の方法〕 講義
〔科目の概要〕 本講義は、宗教学が扱う基礎的な問題を理解した上で、西洋の宗教思想、なかでもユダヤ教とキリスト教の宗教思想における主要な諸問題を扱います。西洋思想を学ぶために、ユダヤ教・キリスト教を抜きに考えることはできません。このことは皆さんが専門的に学修する社会科学の分野においてもあてはまる場合が多いと思います。キリスト教はユダヤ教の宗教的伝統の中から成立し、ギリシャ哲学、ヘレニズム思想の影響を受けてヨーロッパを舞台に展開し、哲学思想のみならず文化、芸術、社会制度に至るまで様々な影響を遺しています。またユダヤ教とキリスト教の関係史は、現代の国際社会における諸々の事象を読み解くうえでも示唆に富んでいます。本講義では、宗教思想の諸問題を、それらが生じた具体的な時代状況や社会的文脈を解説しながら考えていきます。		
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 国際社会や地域社会で、多様な立場や価値観に基づく対立や闘争が見られる中で、異なる価値観を持つ者が存在することを知り、自らがその直中に共に生きていることを知り、互いに尊重し、自然界における人間の分際を弁えることは、極めて重要な現代的要請です。そのような姿勢は、大学での学びを経て、社会の様々な場面で活躍する「教養人」として期待される資質のひとつでもあります。「宗教哲学」の学びもその一助になるでしょう。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 ・宗教学が扱う基礎的な諸問題を理解し、説明できる。 ・ユダヤ教とキリスト教の宗教思想の基礎知識を身につけ、基本的な概念について説明できる。		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕		
〔教科書〕 なし(毎回、資料を配布します)		
〔指定図書〕 なし		
〔参考書〕 <ul style="list-style-type: none"> ・関根清三『ギリシア・ヘブライの倫理思想』東京大学出版会 ・加藤肇『一神教の誕生：ユダヤ教からキリスト教へ』講談社現代新書 ・北森嘉蔵『聖書と西洋精神史』教文館 ・市川裕『ユダヤ教の歴史』山川出版社 ・竹下節子『知の教科書 キリスト教』講談社 ・山田晶『トマス・アキナスのキリスト論』創文社 ＊その他、授業中に紹介します。		
〔前提科目〕 なし		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 講義期間中に複数回課す小テストおよびリアクションペーパーによって評価します。		

〔評価の基準及びスケール〕

以下の通りとします。

- A 80 点以上
- B 80 点未満 70 点以上
- C 70 点未満 60 点以上
- D 60 点未満 50 点以上
- F 50 点未満

〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕

- ・予習として、シラバスを参考に、用語の意味等を調べておくとう理解度が深まるでしょう。
- ・受講環境を保持するために、退室を願うことがあります。
- ・質問は授業中であっても歓迎します。

〔実務経歴〕

授業スケジュール

第1回	テーマ(何を学ぶか): 宗教の起源 内 容: 考古学的成果に見る宗教の萌芽、19 世紀の宗教研究、アニミズム 教科書・指定図書
第2回	テーマ(何を学ぶか): 神話 内 容: 神話の源流、創世神話の類型、世界創世神話の事例、神話批判 教科書・指定図書
第3回	テーマ(何を学ぶか): 儀礼 内 容: 宗教儀礼と年中行事、消極的儀礼と積極的儀礼、通過儀礼(イニシエーション) 教科書・指定図書
第4回	テーマ(何を学ぶか): 諸宗教の礼拝形式 内 容: 祈りの表現、汚れと清め、神道、仏教、ユダヤ教、イスラム教、キリスト教
第5回	テーマ(何を学ぶか): 日本人の宗教観 内 容: 宗教統計調査、宗教意識の国際比較、神道の二面性、仏教の伝来、神仏習合 教科書・指定図書
第6回	テーマ(何を学ぶか): 近代日本の宗教政策 内 容: 国家神道、祭政一致と政教分離、神仏分離令、神社合祀令、戦後の靖国問題 教科書・指定図書
第7回	テーマ(何を学ぶか): 国教制度と政教分離 内 容: 西洋の国教制度史、宗教改革と国教制度、近代革命と政教分離 教科書・指定図書
第8回	テーマ(何を学ぶか): 日本文学にみるキリスト教の受容 内 容: 明治以降の日本宣教、キリスト教と出会った文学者、芥川龍之介、遠藤周作 教科書・指定図書

第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 聖書の成立史・翻訳史 内 容: 正典の確定、西洋における聖書翻訳、日本における聖書翻訳</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): ユダヤ教の成立と信仰構造 内 容: 原因譚神話、人間の創造</p> <p>教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): 一神教と選民思想 内 容: 悔悛と墮落の循環構造、知恵文学、黙示文学、神義論</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): ユダヤ教イエス派(原始キリスト教団)の信仰と新約聖書の成立 内 容: 新約聖書の成立と構造、隣人愛と愛敵</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか): 洗礼者ヨハネとイエスの「神の国」観 内 容: 第二神殿時代の宗教的・政治的状況、原罪の思想</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか): ユダヤ教とキリスト教の関係史 内 容: 反ユダヤ主義、反セム主義、ハスカラ</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか): ユダヤ教とキリスト教の宗教間対話 内 容: 宗教間対話、第二バチカン公会議</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	